

「せんだい災害VR」利用申込受付中!

VRでリアルに 防災学習

命を守るチカラを身につけよう!

「せんだい災害VR」とは?

VR(バーチャルリアリティ)による災害体験を通じた、体験型の防災学習です。

地域や各種団体の防災研修会等に専門スタッフを派遣し、仮想現実による疑似体験を用いて各種災害に対する備えや具体的な対応方法等を説明する取り組みです。

「せんだい災害VR」は4種類

- ▶ 地震災害編
- ▶ 津波災害編
- ▶ 洪水・土砂災害編
- ▶ 内水氾濫編

それぞれの自然災害の予兆(前触れ)や発災の様子などを、最新のバーチャルリアリティ(仮想現実)技術を活用した臨場感あふれる360度の立体映像と音響で疑似体験することができます。

学校や地域での防災学習に
職場や団体、機関の研修会や防災訓練に
ぜひ、ご利用ください。

>>>お申込の方法や利用条件など、詳しくは裏面をご覧ください。



せんだい災害VRを利用するには？

いつ利用できるの？

利用可能日時は水曜日、木曜日、土曜日、日曜日の9時30分～16時30分です。
※年末年始を除く

どこで利用できるの？

仙台市内の学校、集会所、市民センター、事業所等の屋内でご利用いただけます。
屋外での利用はできません。利用場所に係る費用は申込み団体のご負担となります。

誰が利用できるの？

概ね10名以上の各種団体(学校、町内会、任意団体、事業所等)が利用できます。
※個人利用不可、対象年齢7歳以上

利用申し込みの流れ

ステップ1 電話予約

受付専用ダイヤル **022-347-3153**



受付曜日(祝日を除く) 火曜日、金曜日(9時～16時30分)

利用日の90日前から21日前まで受付できます。

ステップ2 利用申請書の提出

専用FAXダイヤル **022-347-3154**



または 郵送

電話予約後、利用日の10日前までにご提出ください。

せんだい災害VRの特徴と内容

| VRの種類 | VR体験時間 | VR体験と説明を通して学ぶ、主な内容 | 全体の所要時間 |
|----------|--------|---|---------|
| 地震災害編 | 約4分 | 日頃の備えとして家具の転倒防止や家屋の耐震診断、補強及び非常持ち出し品等について知り、避難行動の重要性を学びます。 | 約20分 |
| 津波災害編 | 約4分 | 仙台市が発行する「津波からの避難の手引き」をもとに、日頃からの備えや避難時の心構えについて学びます。 | 約20分 |
| 洪水・土砂災害編 | 約4分 | ハザードマップの見方やマイ・タイムラインの作成方法を知り、日常から準備すべきことや避難時の注意点について学びます。 | 約50分 |
| 内水氾濫編 | 約4分 | 内水ハザードマップの見方や浸水時の注意点等を知り、日頃からの浸水への備えについて学びます。 | 約20分 |

※ 体験できる災害VRは1回の利用につき1種類までです。

せんだい災害VR利用申請書

提出日 令和 年 月 日

| | | | | | | |
|-----------|---|--------|---------------------------|-----|-----|--------|
| 団体名 | フリガナ | 利用日時 | 令和 年 月 日(水・木・土・日曜日) 時 分から | | | |
| 代表者氏名 | フリガナ | 利用場所 | 会場区分 | 学校 | 集会所 | 市民センター |
| 担当者 | フリガナ | | 会場名称 | 事業所 | その他 | |
| | | | 住所 | | | |
| 希望VRコンテンツ | 1 地震災害編 2 津波災害編 3 洪水・土砂災害編 4 内水氾濫編 | 参加予定人数 | 人 | | | |

※ 個人情報の利用について: 氏名、電話番号、FAX番号等の個人情報は申請内容の確認以外には使用いたしません。

利用日の10日前までに、専用FAXダイヤル 022-347-3154 または郵送にてご提出ください。

「せんだい災害VR」は仙台市からの委託により(公社)仙台市防災安全協会が運営しています。

【ご利用お申込みに関するお問合せ】 〒981-0933 仙台市青葉区柏木一丁目2-45 (公社)仙台市防災安全協会 022-347-3153

【せんだい災害VR事業全般に関するお問合せ】 仙台市危機管理局減災推進課 022-214-3109



防災まさむね君